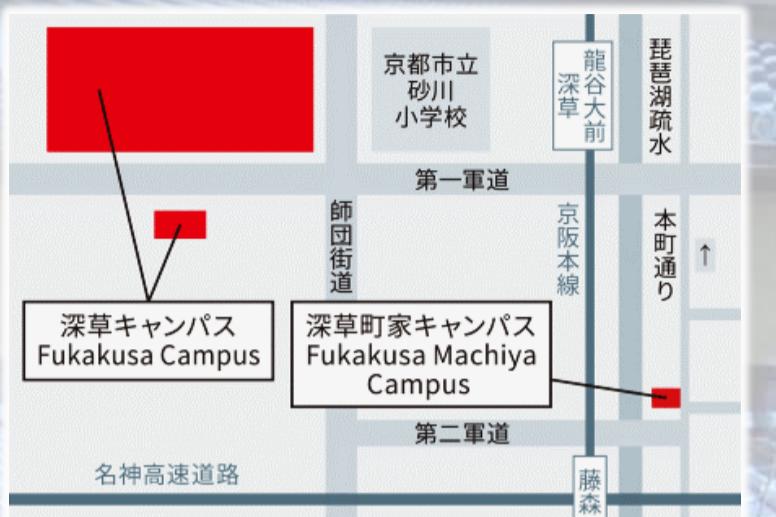


## 03 施設概要

### 基本情報

- 名 称 龍谷大学深草町家キャンパス  
■所在地 京都市伏見区深草直違橋6丁目303番地  
■建築年 1861年（文久元年）  
■規 模 木造2階建て／敷地面積519.2m<sup>2</sup>  
■特 徴 母屋、離れ、中庭、土蔵で構成される比較的規模の大きな町家で、本町通りに面する厨子2階（中2階）建ての母屋は、出格子（でごうし）、通り庇（とおりひさし）、虫籠窓（むしこまど）など京町家の特徴を備えている。景観重要建造物指定（平成24年11月）。



#### ■アクセス

- ・深草キャンパスから徒歩約10分
- ・京阪本線「藤森駅」から徒歩約5分

### フロアガイド



### 施設使用について

#### ■使用対象者

1. 本学学生、大学院生
2. 本学教職員
3. 地域住民または卒業生など学長が認めた者

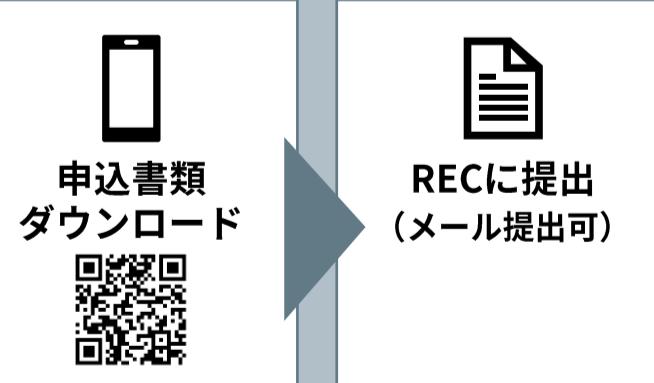
#### ■開館日 火曜日から土曜日

#### ■開館時間 11:00~20:45

#### ■休館日 日曜日・月曜日・祝日及び 8月11日~18日・12月29日~1月5日

#### ■お問い合わせ先 REC事務部（京都） Tel : 075-645-2098 / E-mail : rec-k@ad.ryukoku.ac.jp

#### 使用申込方法



※原則、使用日の  
90日前~3日前まで

# EFFE C TOR

For an Inclusive Society

## Vol.8 – 地域と大学のコミュニケーションハブ 深草町家キャンパス

- 01 町家キャンパスとは
- 02 活用事例
- 03 施設概要



# 01 町家キャンパスとは



龍谷大学深草町家キャンパスは、地域に開かれた大学として、地域社会と連携を図りながら、教育・研究上の成果などを地域に還元し、地域社会と共に発展することを目的とした施設です。京都市が全国初の条例として制定した「京都市歴史的建築物の保存及び活用に関する条例」の適用第1号として保存建築物に登録されています。

地域住民が親しみを持ちやすい「町家」。龍谷大学では、この町家を、子ども・大学生・高齢者・留学生など、世代や文化を越えた地域連携事業の拠点として活用しています。

# 02 活用事例

## ④京の拠り所

担当学生：西江 美希さん、木戸 千裕さん  
担当教員：文学部 林 美輝先生

### ①町家キャンパスをどのように利用されていますか。

(公財)京都市ユースサービス協会と連携し、週に一度、家庭での学習環境が整いにくい中高生の居場所づくりを目的とした学習会を開催しています。季節の節目には、夏祭りやクリスマス会などのイベントも開催しています。

### ②町家キャンパスを利用される理由を教えてください。

京の拠り所は、龍谷大学文学部哲学科教育学専攻の学生のみで構成されており、外部の施設を頼らず町家キャンパスを拠点としています。大学の施設であるため安心して利用できるほか、出費も抑えることができます。また、通いに来る中高生からも町家は「落ち着く」と好評であること、町家キャンパスを選んで利用する一つの理由となっています。

### ③町家キャンパスを実際に利用されてみて、参加者の皆さんの反応はいかがですか。

靴を脱いで上がる大学施設は他ではなく、龍大生との距離感も近いので、とてもリラックスしてくれています。また、茶室などの別室を利用して、悩みを抱える中高生と個別で相談できるスペースを設けることもできます。町家という温かみのある空間を通して、中高生にとって居心地の良い環境を提供できていると実感しました。

### ④町家キャンパスについて一言お願いします。

コロナ禍による制限が解除され、町家キャンパスの用途も徐々に広がっていると感じます。中高生からは、お化け屋敷など新たなイベント開催の要望も出ているので、これまでの活動に加えてもっとイベントを開催ていきたいです。



## ④経営学部 小松 知子先生

### ①町家キャンパスをどのように利用されていますか。

交換留学生プログラム（JEP Kyoto）の授業で、各国の活動紹介やおくどさん（かまど）を使ってご飯を炊いて食べる活動など、留学生のさまざまな自主的授業活動の場の一つとして利用しています。その他、非常勤講師を対象とした教師研修会や研究会などの会場としても利用しました。

### ②町家キャンパスを利用される理由を教えてください。

教室とは違う環境が、学生にとっても教師にとっても良いリフレッシュとなるためです。町家キャンパスの雰囲気は、学習環境としてとても良い空間を提供してくれていると感じます。雨戸や縁側など、伝統的日本家屋に触れられる施設でもあるため、特に留学生にとっては非常に有益であると考えています。

### ③町家キャンパスを実際に利用されてみて、参加者の皆さんの反応はいかがですか。

大好評です。留学生には、靴を脱いで畳に座る機会は滅多にないので、みんな足が痺れてしまったりして大変なんですが、それが日本を実感することに繋がっています。また、興味深いのが、「町家の音」を聞き、何かを感じ取る留学生が多いことです。留学生にとっては風が当たる窓や家の軋みも日本の音なんだなあと、多くの日本人には慣れて意識にのぼらなくなっている音や匂い、世界を再認識させられる瞬間もあります。

### ④町家キャンパスについて一言お願いします。

「授業は教室でするもの」という概念で学びの場を狭める必要はないと考えています。アクティブラーニングを推し進める龍谷大学だからこそ、まずは教員自身が町家キャンパスの存在を知り、魅力を体験できる機会があれば、きっと何か楽しいアイデアが浮かび、学生たちとここで学びたくなるんじゃないかなと思います。



QRコード ← 過去に地域の方と実施された「おくどさん」の動画をご覧いただけます。

QRコード ← 「JEP Kyoto」についてはこちら

皆さんも、おくどさん（かまど）を使ってみませんか。



## ④経済学部 基礎演習I

取材協力学生：前河 梨美香さん、吉田 那々望さん／担当教員：西山 俊一先生

### ①町家キャンパスをどのように利用されていますか。

コロナ禍を除き10年以上前からほぼ毎期、演習科目で利用しています。利用目的の多くは、学生が立案・準備・運営するパーティー企画の実施で、今年度は、前期クラスでたこ焼きパーティー、後期クラスでクリスマスパーティーを開催しました。

### ②町家キャンパスを利用される理由を教えてください。

大学の通常教室から少し離れた特殊な空間を利用することで、より「ハレとケ」（非日常）を演出できるためです。他の大学施設には見られない靴を脱いでくつろげる空間は、学生が通常授業とは切り替えて楽しみやすい環境だと言えます。また、調理や飲食が可能で、他の大学施設に比べて自由度が高いことも利用する理由の一つです。

### ③町家キャンパスを実際に利用されてみて、参加者の皆さんの反応はいかがですか。

学生の大半は町家キャンパスの存在を知らないため、最初は総じてこのような施設の存在に驚いています。実際に利用すると、部屋の広さがちょうど良い。学生同士の距離が近くなり声が届きやすくなるため、全員がワイワイ楽しむことができました。パーティーの装飾にあまり費用をかけずに済むといった利点もありました。

### ④町家キャンパスについて一言お願いします。

京都の大学らしい大変貴重な空間だと思います。ぜひ一度、町家の趣深い雰囲気を皆さんに味わっていただければと思います。

## ④龍谷大学学友会学術文化局 落語研究会

### ①町家キャンパスをどのように利用されていますか。

ほとんどが寄席の会場としての利用です。町家キャンパスを使用した寄席はこれまで年に一度開催していましたが、コロナ禍によって途絶えてしまい、今年度は数年ぶりの利用となりました。

### ②町家キャンパスを利用される理由を教えてください。

日本家屋である町家キャンパスは、日本の伝統文化である落語と親和性が高く、本来の落語に近い形で寄席を開催できます。また、他の大学施設よりも住宅街に近い場所に位置しており、地域の目に入りやすいため、披露するうえで都合の良い立地であると考えています。

### ③町家キャンパスを実際に利用されてみて、参加者の皆さんの反応はいかがですか。

「こんな場所あるんだ」という驚きの声が一番です。畳張りの本格的な日本家屋なので、新鮮に感じる部員も多いですね。離れや蔵など日本家屋ならではの様式が随所に見られ、昔の日本の暮らししづらが想起されます。その他、座布団やホワイトボードなどの備品も充実しており、準備無しですぐに利用しやすい施設だと感じました。

### ④町家キャンパスについて一言お願いします。

週5日は開館しており、非常に使いやすい施設だと感じます。入学当初から存在は知っていたものの、すぐに入れる施設だと知らなかったので、気軽に使えることをもっと早く知りたかったです。また、龍谷祭・学術文化祭などの学校行事で使用すれば、町家キャンパスの存在が学生にもっと伝わるのではないかと思う。



### <落語研究会SNS>

QRコード ← 公式X（旧Twitter）

QRコード ← 公式Instagram

### <京まちや七彩コミュニティSNS>

QRコード ← 公式X（旧Twitter）

QRコード ← 公式Instagram



## ④京まちや七彩コミュニティ

### ①町家キャンパスをどのように利用されていますか。

設立以来、町家キャンパスを活動拠点としており、「流しうめん」「昔あそび体験」など、地域住民と学生が交流できるイベントの企画立案・運営をおこなっています。また、定例会議やメンバー同士の交流会などで利用しています。

### ②町家キャンパスを利用される理由を教えてください。

住宅街や商店街の中に位置しているため地域住民が来館しやすく、和の空間がアットホームな雰囲気を醸し出し、地域住民と学生が馴染みやすい環境だからです。日本家屋ならではの落ち着きのある空間は参加者の距離感を縮めてくれます。また、おくどさん（かまど）など、イベントに活用しやすい設備も充実しています。

### ③町家キャンパスを実際に利用されてみて、参加者の皆さんの反応はいかがですか。

来館が初めての参加者からは、「意外と広い」など驚きの声が聞かれます。特に児童にとっては、築160年以上の町家は未知の場所であり、誰もがワクワクした表情で目を輝かせています。保護者の皆様は、子どもが日本の伝統家屋で非日常を味わう貴重な機会だとイベントに参加してくださっているようです。

### ④町家キャンパスについて一言お願いします。

深草キャンパスから遠くない立地であるため、もっと多くの学生に知っていただき、学生同士、地域住民同士が気軽に交流できる空間になれば嬉しいです。まずは一度訪れて、その魅力を体感していただきたいです。